

最適ながん治療とは？

～診療ガイドライン、医療経済、
高齢者医療の観点から
議論します！～

新規治療薬の開発加速化と高額化が進む中、診療ガイドラインに医療経済評価をどう取り入れていけばよいのか、各学術団体での診療ガイドラインの作成更新作業に携わる医療者の混乱と混沌は続いています。第16回CSP-HOR年会では前回の年会に引き続き、最適ながん治療とは何か、医療経済評価を診療ガイドラインの中でどう扱うことができるのかについて、大所高所から議論します。特に今回は、高齢者がん医療に焦点を当て、海外の事例なども踏まえ、現在の日本の医療における課題を明確に整理する機会にしたいと考えています。皆様方のご意見を是非とも承りたいと思いますので奮ってご参加ください。

ヘルスアウトカムリサーチ運営委員長 高山 智子

2025年

4月20日（日） 13:00-16:45

参加費：企業 10,000円(税込), アカデミア 2,000円(税込), 学生・患者関係 無料

会 場：東京大学 伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール(東京都文京区本郷7-3-1)

申込受付URL: <https://www.phrf.jp/csp/csp-hor/2025>

年会終了後に情報交換会を行います。無料にてご参加いただけます。

主催 公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター

後援 一般社団法人 QOL-PRO研究会
一般社団法人 日本臨床試験学会
国際医療経済・アウトカム研究学会 (ISPOR) 日本部会
認定NPO法人 キャンサーネットジャパン

第16回CSP-HOR年会

開会の辞 高山 智子（静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科）

13:05-13:30 司会 森田 智視（京都大学大学院 医学研究科 医学統計生物情報学）

「PRO-MOTE研究の紹介」

平 成人（川崎医科大学 乳腺甲状腺外科）

特別講演 1 司会 高山 智子（静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科）

13:30-13:40 ～イントロダクション～

岩谷 胤生（聖マリアンナ医科大学 医学部 乳腺・内分泌外科学）

13:40-14:15 「診療ガイドラインの現状と展望」

中山 健夫（京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野）

〔休憩 15分〕

特別講演 2 司会 岩谷 胤生（聖マリアンナ医科大学 医学部 乳腺・内分泌外科学）

森田 智視（京都大学大学院 医学研究科 医学統計生物情報学）

14:30-15:30 「たぶんもう間に合わないけれど」

國頭 英夫（日本赤十字社医療センター 化学療法科）

〔休憩 15分〕

15:45-16:40 **パネルディスカッション**

中山 健夫（京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野）

國頭 英夫（日本赤十字社医療センター 化学療法科）

森田 智視（京都大学大学院 医学研究科 医学統計生物情報学）

岩谷 胤生（聖マリアンナ医科大学 医学部 乳腺・内分泌外科学）

閉会の辞 森田 智視（京都大学大学院 医学研究科 医学統計生物情報学）

参加のお申込みは、当年会のホームページより受付けております。
申込受付期間 2025年4月18日まで

公益財団法人パブリックヘルスリサーチセンター
ヘルスアウトカムリサーチ支援事業(CSP-HOR)事務局
〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-1-7